

1年1組生活科学学習指導案

令和6年6月7日（金）第5時間目

指導者 前田 恵

1 単 元 わたしの はなを そだてよう ～くらべっこで はっけん！～

2 目 標

植物を継続的に育てる活動を通して

- (1) 植物が生命をもっていることや成長・変化していることに気付き、自分自身の関わり方の変化にも気付くことができる。 (知識及び技能)
- (2) 植物が育つ場所、変化や成長のようすに関心をもって働きかけることができる。 (思考力、判断力、表現力等)
- (3) 自分が育てている植物が、元気に大きく成長してほしいという思いや願いをもって、大切にしようとする。 (学びに向かう力、人間性等)

3 指導計画 (15時間)

第1時 植物を育てた経験を出し合い、学習の見直しをもつ。

第2・3時 朝顔の種と他の植物の種を比較し、じっくりと観察してから種を植える。
(朝顔：1人1鉢 他の植物：グループに1鉢…ひまわり、ほうせんか、おしろいばな、ふうせんかずら、マリーゴールド)

第4～7時 世話をする中で、成長を写真で記録する。視点をもって植物を観察するとともに、写真の撮り方、記録の仕方、整理の仕方を身につける。

①：写真の撮り方・記録の仕方・整理の仕方

②：観察して気付いたことをロイロノート上で記録

③：視点をもつての観察

④：撮りためた写真を数枚選び、時系列に並べ直す。

第8時 朝顔と他の植物を比較しながら観察し、気づきを伝え合う。

第9時 (本時) 過去と今の朝顔を比較しながら観察し、気づきを伝え合う。

第10時 世話や観察をする中で、困ったことやもっと観察して知りたいことを話し合う。

第11・12時 花が咲いた時のようすを観察・記録する。花を使った遊び、作品づくりをする。

第13時 種のできるようすに着目しながら種を採取する。集めた種を数えるなど、違う植物の種のでき方と比較する。

第14・15時 今までの活動を振り返り、気づきを自分なりの方法でまとめ、紹介し合う。

4 本時の指導

- (1) 目 標 ○朝顔の変化や成長のようすを比べながら、世話のしかたを考えたり、気付いたことを表現したりすることができる。(思考力、判断力、表現力等)
○朝顔を元気に育てたいという願いをもって、自分の気づきを進んで表現したり、友達に伝えたりしている。(学びに向かう力、人間性等)
- (2) 準 備 (教) Chromebook 大型テレビ 実物投影機 ワークシート
(児) Chromebook ワークシート
- (3) 指導過程 **端**：1人1台端末の活用 **主**：主体的な活動 **対**：対話的な活動
見：見方・考え方を働かせる活動

時間	学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点	評 価
5 (5)	<p>1 学習課題を把握する。 (1) 前時を振り返る。</p> <p>?課題の設定</p> <p>(2) 本時のめあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>まえといまをくらべっこして きづいた ○○ちゃんの せいちょうを つたえあおう。</p> </div>	<p>○ 自分の朝顔をもっとよく観察したいという思いを高めるために、植物の成長や変化をみとる視点を振り返らせる。</p> <p>○ 「朝顔さんの前と今を比べて、どんなところが成長したのかな？」と問いかけ、視点をもって時系列の写真を振り返ることに着目させる。</p>	
15 (20)	<p>🔍情報の収集</p> <p>2 朝顔の過去と今の様子を比較する。 (1) 時系列に並べた写真を振り返り、比較した視点を絞る。 (2) 選んだ視点について、写真を見ながら気づきをワークシートに書く。</p>	<p>○ より詳しく観察するため、朝顔を外廊下に並べ、必要な場合は確認できるようにする。</p> <p>端：時系列に並べた写真を行き来しながら、成長の変化に気付かせる。</p>	<p>〔思考・判断・表現〕 朝顔の変化や成長のようすを過去と比べながら、観察・表現できたか。 (観察・記入内容)</p>
20 (40)	<p>🎨整理・分析</p> <p>3 気付いたことを紹介する。 (1) ペアワークで互いの気づきを伝え合う。 (2) 全体共有する。</p>	<p>○ 自分が比較した視点を示して、昔と今の違いを写真を見せながら伝えるようにさせる。</p> <p>○ タブレットを介して、隣り合わせに座り、気づきを共有させる。</p> <p>主・端：自分の見てほしい写真を示し、指さしながら説明させる。</p> <p>対・見：ペアで気づきを共有する中で、自身の気づきを広げさせる。</p>	<p>〔主体的に学習に取り組む態度〕 朝顔を元気に育てたいという願いをもって自分の気づきを記録・共有できたか。 (観察・記号記入)</p>
5 (45)	<p>📝まとめ・表現</p> <p>4 本時の振り返りをする。 (1) アンケートに答え、本時の振り返りをする。 (2) 次時の予告を聞く。</p>	<p>○ 次時は、育てる中で困ったことやこれからもっと観察したいことについて話し合うことを伝える。</p>	

(4) 板書計画

6/7

め まえといまを くらべっこして きづいた
〇〇ちゃんの せいちょうを つたえあおう。

かんさつポイント

みつけたよ・きづいたよ

まえ

いま

ちがうところ
あたらしい
はっけん

きもち

これからこうしたい

(5) 学習の手引きとデジタル教材

○学習の流れ

①めあて

②むかしといま くらべっこ

③つたえあい

④あんけーと・かんそう

(6) 授業者の意図

○本単元で考えるICT活用の良さ

①発見・感動の可視化：写真+絵カードや言葉を用いて、思考の可視化ができる。

②成長日記のように、時系列での成長が記録でき、いつでも振り返ることができる。

③固定した観察時間でなく、休み時間や朝活の時間等、子ども一人一人が記録に残しておきたいと思ったときに、記録・調べることができる。

④子どもたちの感性が揺さぶられる場面の共有：困りごとや心配事、発見や感動を教師や友達と共有することができる。

⇒今まで紙媒体の付箋で行っていた「朝顔コーナー」をタブレット内

(ロイロノート共有ノート・クラスルーム等)で行う。：少しずつ練習中

ex. 今朝、朝顔を見に行くと葉っぱが枯れていた。なんでだろう？

毎日水やりをしているのに、葉っぱが黄色くなって、なんだか元気がなさそう。

葉っぱが虫に食べられちゃった。

⑥子どもの観察の様子を教師が録画しておくことで、評価や振り返りに活用できる。

⑦毎日、植物と関わる自分の様子を記録するための1つのツールとしての活用

ex. 写真だけでなく、録画することで、気づきや植物への想いを記録しておき、振り返りに活用したり、自分自身の植物との関わり方の変化に気付いたりする材料とする。